

三十五度

子供のころの夏は暑持多しあついと思つてい  
なかつた

かやの半びのんびりわたり 穴溝の底の底の

すず虫に早く大きそいと たむくのりそ

さこんだり 外をボククク 帽子ひきつて

どこをくもて敷くうするいなりしついで

普通9金器だつた

そのころの気温は何度ぐらいたつたのん

~~中かき~~ 山 気温計は存かりた

学校へ行くようになると日射付とお天候を

かくこことがあり 夏休みの終りころ新聞を

たよりにはうしつていた

二十五度くらいかな と思つていた

昨日何とうりそりか涼しかつた

いつもより少し気温が低いとくがうたのか

涼しい 雲は涼しい

ひろ向うの気温が三十五度とゆうた

次の朝は涼しい

あつたあつたすつかりつかれていた 先生あ

涼しさはうれしい  
 この涼さのおかげで  
 嫌と活していい  
 それが一昨日で終った  
 もつとつづつと帰りの  
 今朝も行くのり  
 涼しい  
 秋が来ると暑が近づく  
 いそいで来ると暑い  
 手ちをふしい秋  
 来ると暑い

2020  
8/24